



仙台空港復興だより

～仙台空港・アクセス鉄道などの復旧情報をお知らせします～

平成 23 年 6 月 1 日発行(第 2 号)

■ 7 月 25 日を目標に、国内線旅客取扱能力の増加、国際定期便の受入れ

震災により、電源設備をはじめ建物が被災した仙台空港旅客ターミナルビルについては、9 月末の全面復旧を目指し工事が進められておりますが、エスカレーター、一部の手荷物搬送システムや国際線旅客検査施設(CIQ施設)等の復旧の見通しがたったことから、7 月 25 日を目標に、国内線旅客取扱能力を増加、国際定期便の就航を可能とすることが、国土交通省より発表されました。また 6 月下旬より、国際チャーター便についても、先行して就航が可能となるよう暫定的な措置が講じられることとなりました。(国際チャーター便や臨時便の情報は、仙台空港ポータルサイトで紹介しております。
<http://www.sdj-airport.com/>)



震災前は、ソウル、グアム、大連、上海、北京、長春、台北の 7 都市に就航

■ 仙台空港運航状況(6/1～6/30)

(6/1～6/30)

14 往復/日:伊丹 8 往復(ANA④、JAL④)、新千歳 4 往復(ANA①、JAL①、ADO/ANA②)

中部 1 往復(ANA①)、福岡 1 往復(JAL①)

7/1以降については、航空会社の発表をもとに県空港臨空地域課のホームページに掲載いたします。詳しくは、<http://www.pref.miyagi.jp/kurin/sdj-saikai.html> をご覧ください

■ 仙台空港駅までの全線開通は 9 月末、名取～美田園駅間は 7 月末を目標

アクセス鉄道は、鉄道施設被害の比較的小さい名取～美田園駅間での運行再開を 7 月末に、仙台空港駅までの全線開通を空港ターミナルビルの全面復旧に合わせた 9 月末とする目標を立て、一日も早い復旧に向け、復旧工事や運行再開に向けた関係機関との調整などを進めております。

こうした中、5 月 31 日及び 6 月 1 日に仙台市勾当台公園市民広場において開催された「仙山交流味祭inせんだい 復興市」において、今回の震災で被害を受けた山形鉄道、阿武隈急行鉄道、三陸鉄道とともに鉄道グッズの販売を行いながら、被災状況、復旧の見通しなどの情報発信にも取り組みました。



お問い合わせ 宮城県土木部空港臨空地域課

・空港について

電話 022-211-3228

・空港アクセス鉄道について

電話 022-211-3227